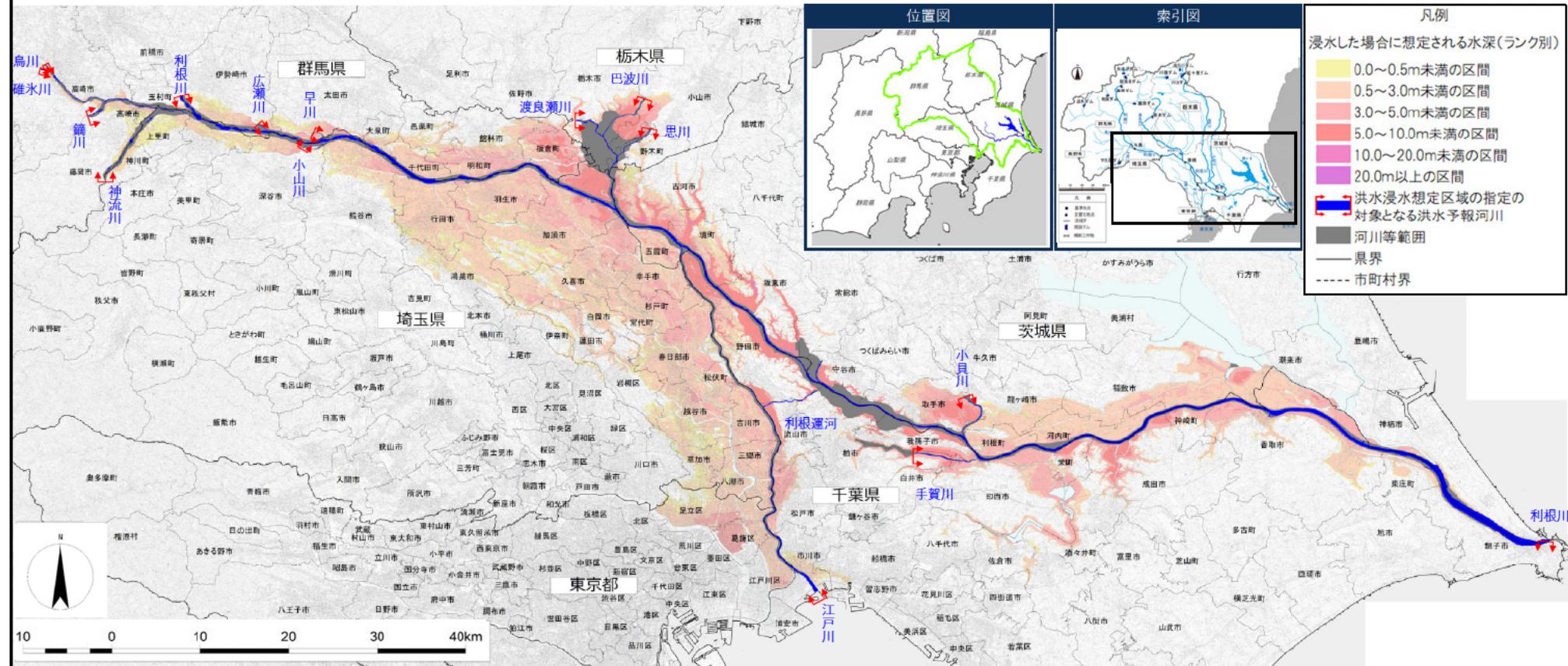


利根川水系利根川 国管理河川の浸水想定図 (1/200規模降雨) 【短期河道】



1. 説明文
- この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水深と浸水深を表示した図面です。
 - この浸水想定図は、短期(令和7年度末)の利根川、渡良瀬川、思川、巴波川、広瀬川、小山川、早川、手賀川、利根運河、烏川、神流川、錦川、雄水川の河川及び洪水調節施設の現状状況を勘案して、年超過確率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%))の降雨に伴う洪水により利根川、渡良瀬川、思川、巴波川、広瀬川、小山川、早川、小貝川、宇戸川、江戸川、利根運河が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。ただし、烏川流域については、河川整備基本方針の計画規模をふまえ、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により烏川、神流川、錦川、雄水川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです)。
 - このシミュレーションの実施に当たっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前堤などは降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和23年9月型)、ただし、烏川、錦川、雄水川は昭和22年9月型、神流川は昭和57年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画策定時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (公表年月日) 令和5年3月30日
 - (作成主体及び対象となる河川) 国土交通省関東地方整備局
 - (利根川上流河川事務所:利根川水系利根川、渡良瀬川、思川、巴波川、広瀬川、小山川、早川)
 - (江戸川河川事務所:利根川水系江戸川、利根運河)
 - (高峰河川国道事務所:利根川水系烏川、神流川、錦川、雄水川)
- (3)実施区域
- 【利根川上流河川事務所】**利根川下流河川事務所**
 - ・利根川水系利根川
 - 左岸: 群馬県伊勢崎市栄町字大字千代田88番地3地先から利根川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県佐波郡玉村町大字小泉字坂前70番6地先から海まで
 - ・利根川上流河川事務所
 - ・利根川水系渡良瀬川
 - 左岸: 桐木県那須塩原市藤岡町藤岡地先から利根川合流点まで
 - 右岸: 桐木県那須塩原市藤岡町藤岡地先から利根川合流点まで
 - ・利根川水系思川
 - 左岸: 桐木県小山市大字乙女字寒沢1119番1地先から渡良瀬川への合流点まで
 - 右岸: 桐木県下都賀郡野木町大字友沼字角新田1858番1地先から渡良瀬川への合流点まで
 - ・利根川水系巴波川
 - 左岸: 桐木県小山市大字中里字堤田1125番1地先から渡良瀬川への合流点まで
 - 右岸: 桐木県下都賀郡大平町大字伯仲字神持257地先から渡良瀬川への合流点まで
 - ・利根川水系広瀬川
 - 左岸: 群馬県伊勢崎市境中島字向川原10番1地先から利根川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県伊勢崎市境中島字石鳥1082番1地先から利根川への合流点まで
 - ・利根川水系小山川
 - 左岸: 埼玉県深谷市高島宇前久保50番3地先新明橋下流端から利根川への合流点まで
 - 右岸: 埼玉県深谷市石塚字住辻621番2地先新明橋下流端から利根川への合流点まで
 - ・利根川水系早川
 - 左岸: 群馬県太田市武藏島町554番1地先から利根川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県太田市前島町172番5地先から利根川への合流点まで
- 【利根川下流河川事務所】
- ・利根川水系小貝川
 - 左岸: 埼玉県龍ケ崎市大字千代田88番地3地先から利根川への合流点まで
 - 右岸: 埼玉県取手市宮和田東正寺裏524番2地先から利根川への合流点まで
 - ・利根川水系宇賀川
 - 左岸: 手賀沼からの合流点から利根川への合流点まで
 - 右岸: 手賀沼からの合流点から利根川への合流点まで
 - 【江戸川河川事務所】
 - ・利根川水系江戸川
 - 左岸: 利根川からの分派点から海(旧川を除く)まで
 - 右岸: 利根川からの分派点から海(旧川を除く)まで
 - ・利根川水系利根運河
 - 左岸: 利根川分派点から江戸川合流点まで
 - 右岸: 利根川分派点から江戸川合流点まで
 - 【高崎河川国道事務所】
 - ・利根川水系烏川
 - 左岸: 群馬県高崎市並柳町地先から利根川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県高崎市下豊岡町字下久保地先から利根川への合流点まで
 - ・利根川水系神流川
 - 左岸: 群馬県藤岡市浄法寺地先から烏川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県桐生市新宿寄地先から烏川への合流点まで
 - ・利根川水系綿鱗川
 - 左岸: 群馬県高崎市山名町字中地地先から烏川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県高崎市大字落合字長津地先から烏川への合流点まで
 - ・利根川水系雄永川
 - 左岸: 群馬県高崎市下豊岡町字西元屋敷地先から烏川への合流点まで
 - 右岸: 群馬県高崎市美郷町字内田地先から烏川への合流点まで

(4)算出の前提となる降雨量

年超過確率1/200(利根川流域)、八斗島上流域の72時間総雨量336mm、ただし、烏川流域については、年超過確率1/100(烏川流域72時間総雨量392mm)。

(5)河川条件:短期(令和7年度末)

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

※「測量法に基づく国土地理院承認(複製)R4JH134」本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」